

住みよいまちづくり情報誌

ときめき新莊

Vol.37

平成26年3月26日

発行 住みよいまちづくり新莊会
(水戸市新莊市民センター内)
(〒310-0036) 水戸市新莊2-11-2
Tel.029-221-7851
責任者 住みよいまちづくり新莊会
会長 奥田 俊亮
編集 新莊会広報部
印刷 常磐総合印刷株式会社
題字・板 俊治

新莊学区の常住人口 世帯数 3,119

男 3,038 女 3,306 合計 6,344 (平成26年3月1日現在)

年齢別人口 0～14才 613 (9.7%)

65才以上 1,940 (30.6%)

15～64才 3,791 (59.7%)

(平成26年3月1日現在)

歩く会「菊香る笠間路を歩く」



笠間城跡公園



佐白山へ向けていざ出発

十一月十七日(日) 好天に恵まれた今年の歩く会は、笠間稲荷から北山公園までの8kmでした。

五十一人を乗せた二台のバスは一路笠間へ。菊まつり中の参道入口を九時十分に出発。城跡公園で集合写真をバチリ。天守跡を経由して佐白山の裏側へ下り、車道を北山公園へと向かいました。

スタートからきつい階段が続ぎ、一気にスタミナ切れ。重い足で北山公園展望台に到着。ここからが人生初体験の方が多かった「ローラーすべり台」で一気に下山。

北山公園を十二時十五分バスで出発、市民センターでスボレク部女性の皆様が昼食のおもてなし。こちらでさまでした。

本日の万歩計は二万三千歩(女性の足)でした。



やきいも



連吟・仕舞



バザー



フォークダンス



踊り



社交ダンス



抽選会



フラダンス

新莊ふれあいまつり

一日に集約して実施 楽しい交流の場でした

三月二日(日)新莊市民センターで「新莊ふれあいまつり」が開催され、延七〇〇人の地域の皆様が足元の悪いなか参加し交流を深めました。

例年二日間実施してきたところを、一日に集約して中味の濃い内容となりました。定期講座の発表、茶道、指圧、そして根強い人気のバザーには多くの人に足を運んでいただきました。

今年の特徴は、屋外販売コーナーを設けたことです。祭りにテントは気分を盛り上げます。しかしこの日は小雨が降ったりやんだりの為、やきいものみ屋外で販売。寒いこともあり飛ぶように売れました。

最後に抽選会で祭りを締め括りました。



茶道クラブ



コーラス



黄色チーム2点獲得か



3コートで熱戦が

二月十六日新莊小体育館で三十五人が参加して楽しい一時を過ごしました。連日テレビでソチオリンピックのカーリングを見ていることから、皆さんなかなかのテクニシャン。しかし、思いどおりにいかないことがさらに楽しさを倍加させました。皆さん。次回ぜひ参加を！

新莊地区
ユニカール大会

新莊地区福祉講演会 1/28 市民センターホール

安全・安心な生活のために 交通安全&振込め詐欺防止



高齢者の交通事故や振込め詐欺が多発しております。

そこで、新莊会・社協新莊支部の共催で福祉講演会を開催、五十四名の方が熱心に受講されました。講師は、水戸警察署のお二人です。

〈振込め詐欺〉

犯人は「時間がない」といそがせて電話してきます。

一、風邪で声が変わった

二、電話番号が変わった

三、ATMで還付金・医療費がもらえる

四、必ず儲かる、名義を貸してほしい

※このような電話がきたらあぶないです。

水戸警察署

☎ 〇三三三〇一〇

へ相談して下さい。

〈対策〉

①息子とキーワードを決めておくの良い

例えば「犬の名前は」など犯人が答えられないもの。



②留守電話にしておく。

犯人は声を残すことをきかう。

③必要のない電話は直ぐ切る。

④宅配業者が荷物を届けにきたが、身におぼえがない品物であったら、受け取らないこと。

※もし、だまされたら警察署捜査二課へ届けて下さい。

〈交通安全〉

茨城の交通事故
死亡者数は
全国十一位

● 事故をおこすタイプ

イ、せっかち

ロ、わがまま

ハ、頑固

性格
習慣病

● 自転車のルール

イ、左側を通行しよう。

ロ、歩道は降りて押しましよう。但し十三才未満・七十才以上の方は安全に乗ることが可能です。

● 歩行

イ、無理な横断は控えましよう。

ロ、自宅付近（慣れた道）こそ気をつけましよう。

ハ、夜間は反射材を付けましよう。

お金がらみの心配な話

身内等を名乗る者から「トラブルを処理するためのお金が必要」[助けて]などと連絡があったら

オレオレ詐欺

心配でも、すぐにお金を振り込むのはやめましよう。



煙のおそろしさを実感！

防災研修会 1/15 栃木県防災会館

東日本大震災から三年が経過し、そろそろ備えが手薄になりつつある今日、次なる震災に備え気を引き締めなければなりません。

そこで今回は、新莊地区防災対策委員会・婦人防災クラブ・新莊市民センターの共催で栃木県防災会館で「大風」「煙迷路」「地震」の類似体験をしました。

大風体験では、風速三十mの強風に、ひっそり立ち向いました。



風速30mの体験

屋進みました。気楽にスタートを切りましたが、部屋に入ると全く先が見えずパニック状態。

地震体験では、先の地震で六弱まで体験しておりますので震度七の揺れにもさほどおどろくことなく楽しんでるようにも見えました。

今回の研修をとおして、体験することの大切さを痛感いたしました。

皆さん！次の震災に備えてください。

そして、いつ・どこで発生しても、その場で身を守る行動を常に頭に描いておくことが大切です。



震度7の体験

煙の迷路体験では、煙が充満した五つの部屋を出口を探し一部屋一部

新莊散策

新莊学区内を路面電車が！

今から四十八年前（一九六五昭和四十年）まで、新莊小近くを路面電車が走っておりまし

た。「茨城交通水浜線」です。「水浜」いわゆる水戸と磯浜を結んだのが始まりです。

今から九十一年来の、大正十一年に水戸（浜田）と磯浜（大洗町）間が開通し、その後大正十四年には「大工町」まで開通。次いで昭和二年に「谷中」まで開通（二十三夜尊

への参詣客輸送）そして終点「袴塚」まで開通したのが昭和三年でした。（歩兵第二連隊へのアブローチ）この水浜電車で大洗へ遠足に行った楽しい思い出があります。海水浴シーズンには水戸駅前より超満員のお客さんを運びました。

また、通学電車として、朝七時過ぎには水戸駅前では茨大、水商、水農、大成女子、常磐女子、女子商の生徒であふれ、五輦続行運転で対応しておりました。この



昭和40年・谷中停留所

電車は最大「那珂湊」まで行っておりましたが、昭和十三年那珂川の増水で海門橋が崩壊し、大洗までの運行となりました。

長く市民の足として親しまれてきた路面電車も、いよいよ自動車（バス）に変わり、軌道が自動車交通の妨げとなることから段階的に廃止となりました。

車輛はすべて仙台市交通局に譲渡されました。今地球にやさしい路面電車が見直されておりますが、五十代後半以降の人達には、多くの思い出を作ってくれた水浜電車でした。



昭和40年6月11日 優待乗車券

昭和四十年
上水戸～水戸駅間廃止
昭和四十一年
水戸駅前～大洗間廃止
昭和四十六年
赤塚～大学前間廃止

水戸駅前～上水戸駅

新莊地区敬老会

9/16

大型台風十八号が今朝豊橋市に上陸し、内陸部を通り過ぎるなか開催された敬老会には、足元の悪い中多数の方に出席をいただき、プログラムを一部割愛し実施されました。



合唱・コール紫陽花の皆様



手品・富田寛様

七十五歳以上の高齢者一、二五八名と市内でも高齢比率が高い地域ですが、それだけ健康で住みよい地域であるということです。笑顔でまた来年会いましょう

編集委員会

川又 一郎・飛田美江子
鈴木 照子・中野 昌子